

# NEWSLETTER

京都の教育の『より確かな一歩』を支援していくために！ 就任の挨拶



学ぶことの喜びを カリキュラム開発支援センター担当課長 井上 新二



4月から  
カリキュラム  
開発支援セ  
ンター担当  
課長並びに

研究課首席指導主事として赴任いたしました。よろしくお願ひいたします。

3月31日まで、学校現場で一人ひとりの子どもたちに豊かな教育を保障するために教育実践を進めてまいりました。私自身、教育現場で大切にしていたことは、「子どもたちの置かれている状況から出発し、子どもたちに届く教育実践」ということでした。この視点から、一人ひとりの子どもたちに確かな学習を保障するため、大切にしてきたことが三点あります。

一つ目は、「豊かな子ども理解」ということです。学習の主体者は言うまでもなく子ども自身です。その子どもたちに対する豊かな理解が、確かな学習を進める上で不可欠なことです。子どもたちの生い立ち、学習の前提となる様々な体験や経験の様子など、時には保護者自身の生い立ちなどに対する豊かな理解が、確かな授業を進める上で大切なことなのです。

二つ目は、「深い教材理解」ということです。学習を通して子ども

たちが知識量を増やすことも大切なことですが、それ以上に大切なことは、子どもたち自身が「深く学ぶ」ということです。それを可能にするのは、日々の誠実な教材研究による深い教材理解だと思えます。教員自身の「深い学び」が求められているのです。

三つ目は、指導すべきことを指導しきる「確かな授業力」です。学習場面での子どもたちの様子を的確にとらえ、意欲に乏しい子どもたちには、授業の展開に十分な工夫を加え、主体的な姿勢を引き出していくことが大切です。また学習場面で躓いている子どもたちには、十分な手だてを打ち、学習内容に対する理解を深め指導しきる必要があります。

このように、子どもたちの確かな学習を保障するために教育現場で大切にしてきた三つの観点とその経験を、次に掲げているカリキュラム開発支援センターの三つの機能の中に生かしていきたいと考えています。

一つ目の機能は、プランニング機能です。豊富な教育情報を活用して、子どもたちがいきいきと活動する授業づくりができるように、情報資料室や教材開発室を充実させ、「豊かな子ども理解」と「深

い教材理解」に基づく教材開発や指導案の作成をサポートできればと思っています。



二つ目の機能は、アドバイス機能です。指導室の指導主事の方々と連携し、「校内研究サポート講座」や「カリキュラム相談会」など、実践に役立つ講座・研修会を開催し、教職員の方々への的確な相談機能の充実を図り、「確かな授業力」の向上に向け、取組を進めたいと思います。

三つ目は、リサーチ機能です。必要な情報を手軽に得ることができるよう、ホームページを充実させるとともに、すぐに役立つコンパクトな教育情報を発信していきます。

こうした3つの機能を生かし、「豊かな子ども理解」「深い教材理解」「確かな授業力」に裏付けられた「子どもたちがいきいきと学ぶ授業、わかる

喜びにあふれた授業づくり」を積極的に支援させていただく所存です。



## 今年度の研究テーマ 教育改革のより豊かな内容を実現するため九つの研究に取り組みます

新教育課程の全面実施から3年目を迎え、「『変革』へのより確かな一歩を具体的に進めていく」ことが求められている今年度、研究課では、以下の3分野9テーマの課題研究に取り組みます。テーマ設定にあたっては、昨年度11月に教育委員会関係各課より要請された41件にのぼる研究課題の中から「指導の重点」に示された本市の重点課題にそって、センター内で絞り込み、決定しました。

いずれの研究も、教育委員会各課と緊密に連携し、各学校で活用していただける具体的な学習プログラムや実践例が提示できるように取り組んでいきますので、みなさんのご意見ご要望

をお聞かせください。

また、これらの研究を進めていく上で、多くの学校に研究協

力や調査協力をお願いすることになりますが、その節にはよろしくお願ひします。

### 平成16年度研究テーマと担当研究員の紹介

#### 学習指導に関する研究

- ・小・中一貫した教育課程を編成するために  
中村 隆 主任研究員
- ・実践的コミュニケーション能力の基礎の育成をめざす  
中学校英語学習の在り方(2年次) 多田 泉 研究員
- ・小・中一貫した国語教育の在り方  
西村 周 研究員
- ・小・中一貫した算数・数学教育の在り方(2年次)  
藤野 盛二 研究員
- ・学習指導の改善のためのe-learning活用の在り方  
中嶋 弘行 研究員

#### 心の教育・人権教育に関する研究

- ・小学校における読書活動を推進するために(2年次)  
寺島三矢子 研究員
- ・小学校における心に響く道徳の時間の在り方(2年次)  
田中 尚美 研究員

#### 教育に関する調査研究

- ・小・中学生の休日における生活実態調査(2年次)  
川田 雅康 研究員
- ・就学前教育と学校教育の連携に関する調査  
藤井万希子 研究員

## カリキュラム開発支援センター ご要望に応え、4月より第2・第4土曜日も開室します

昨年、開設したカリキュラム開発支援センターは、この1年間で約4000人の教職員の皆さんに活用していただきました。皆さんの多様なニーズに応えられるように、午後9時まで開室してきましたが、多くの利用者から「もっとじっくり調べたい」「休日も活用できないか」というご要望が寄せられてきました。こうした声に応え、今年度から、第2・第4土曜日も開室することにいたしました。これまでと同様、2人の担当者が来室される皆さんの要望に応えていきます。

### 開室日と時刻

- ・平日 午前9時～午後9時
- ・第2・第4土曜日 午前9時～午後5時  
(ただし長期休業期間中の7月24日、  
8月14日、12月25日、3月26日は閉室します。)



- ・総合教育センターは従来通り閉館とし、第2、第4土曜日は、カリキュラム開発支援センターの開室といたします。なお、自動車での来室はご遠慮ください。

総合教育センターのホームページから京都発の教育資料などがダウンロードできます。

「京都発！確かな教育実践のために」シリーズ 1「小学校英語活動Q&A」、2「中学校道徳実践事例集」

3「ポジティブ子育て応援ノート」 小学校英語活動指導計画と活動事例集

総合教育センター研究紀要 平成13年度版、14年度版、15年度版 など